

ハロー&ハロー

No.51

発行：社会福祉法人わかたけ

〒510-0961 三重県四日市市波木町1335-1

電話 059-321-4149 FAX059-321-4167

URL/<https://wakatake-mie.com>

2024年 8月 7日発行



ホームのみんなで名古屋港水族館に
日帰り旅行に行ったときの写真です

わかたけのグループホームの歴史は、2001（平成13）年に遡ります。今の小古曾ホームの建物の2階部分だけを賃借してスタートした最初のホームは、3名の女性利用者で始まりました。その後、2013（平成25）年には、支援度の高い利用者も含めた第3ホーム（男性棟）、2016（平成28）年には第4ホーム（女性棟）が開設され、今に至っています。現在、16名の利用者が入居し、生活の場となっています。

わかたけのグループホームは、子どもの将来、親亡き後を心配するご家族の願いに牽引されて開設されてきました。私たちがめざすのは、地域でのあたりまえの生活があるホームです。そこには、必要以上に日課や規則にとらわれない自由な暮らしがあります。昼間の仕事や活動の疲れを癒す役割がホームにはあります。年齢を重ねた人には、その人なりのホームでの過ごしと時間の流れがあります。

こんなグループホームを私たちは望んでいます。

ホーム体験

息子は、「わかたけ第3ホーム(貝家ホーム)」でグループホームでの生活の体験をしています。以前からときどき1泊2日の体験をしていましたが、2年前より福祉サービスの制度に乗った体験利用として、利用させてもらっています。このサービスでは、年間50日(25泊)までのグループホームの体験ができますが、支援計画に基づいて行政から受給者証が発行されなければなりません。費用は、家賃の日割り計算分と食費等実費のみです。

以前、わかたけとの私的契約での利用していたのですが、1泊あたり一万円を超え、負担も大きかったのですが、今は、この福祉サービスと私的契約の両方を使って月に3~4泊程度、年に60日ほど利用しています。

ホームではゆったり自分の生活

わかたけ萩の里が終わってから、送迎バスで貝家ホームに向かい、翌日の通所は、送迎バスで貝家ホームからわかたけ萩の里に向かう流れです。はじめの頃は、送迎バスからなかなか降りられなかったこともありましたが、職員さんや仲間の声かけや後押しで少しずつ慣れ、今ではスムーズにバスから降りホームに入ります。

ホームのゴールデンウィーク

今年のゴールデンウィークは、わかたけ第3第4ホーム(貝家ホーム)ではバーベキューをしました。去年は、みんなでバーベキュー会場まで足を運びましたが、今回はホームでゆったりした雰囲気の中ですきたらとの思いで、ホームの敷地で行いました。家の庭先でバーベキューする雰囲気と同じです。

積極的にバーベキューの準備を手伝う仲間もいれば、みんなが準備している様子を見ている仲間もいます。一方で、食事ができるのを部屋で待っていて、できた頃に「待ってました！」と外に出てきたちゃっかりした仲間もいます。

仲間たちがそれぞれの関わりのなかで、『バーベキュー楽しいね。』『美味しいね。』と感ずることができた様子で、良い一日となりました。

わかたけ第1第2ホーム(小古曾ホーム)は名古屋港へ日帰り旅行に行きました。事前にどこに行きたいのか聞くと、『この前、名古屋港水族館に行ったけど、ゆっくり見られなかった。だからもう一度行きたい。』『美味しいもの食べたい。』『買い物をしたい。』など、いろいろな意見がでました。

ホームではゆったり 自分の生活をしているようです。特に何をやるということではなく、部屋のベッドでゴロゴロしたりテレビを見たり、ときどきは、仲間とトラブルになったりしているようですが、楽しい時間のようにです。ホームでも、わかたけの仲間と一緒に、萩の里の職員さんも時々応援に来てくださったりするのが嬉しいようですし、ホームの職員さんもゆったりと接してくださっています。

ホームの体験を終えた最終日は、送迎バスで自宅まで帰ってきます。「楽しかった」、「頑張った」と充実した表情です。翌日のリズムを崩すことなく通所できています。

将来的にはホームでの過ごしを中心に

わかたけのグループホームのように手厚く関わってもらえるところは 他にはないの
でと思います。萩の里での息子の様子もよく知ってもらっている職員さんがいて、親とし
ても安心して出せます。

一か月に4~5日、自宅以外での体験になりますが、徐々に息子の生活リズムの中
に位置付けられてきているように思います。この体験を通して少しずつではありますが、成
長してきたと感じているところで、将来的には、ホームで過ごすことが中心にできればと
思っているところです。

(わかたけ萩の里に通うAさんの母)

バーベキュー、日帰り旅行・・・

そのため、皆さんの要望をできる限り叶えるかたちで、当日はレストランで美味
しい昼食を食べた後、名古屋港水族館に行き、帰りにはショッピングモールで買い
物を楽しみました。

仲間の皆さんが素晴らしいのは、自分も楽しみ、他の仲間の楽しみにも付き合え
るところです。お互い、相手を思い合いながら共同生活をされています。 (西田)



左 第3第4ホームでの庭先
バーベキュー
右 第1第2ホームは名古屋
港水族館への日帰り旅行



仕事、レクリエーションに みんなで協力 汗を流した剪定作業

施設周りの植え込みの葉や枝が至る所で伸び始めました。近日中に来客の予定もあり、仲間も一丸となって剪定作業を行うことにしました。

5月初旬とは言え、日中の気温は高く、こまめに休憩を取り入れながらの作業になりました。職員が電動の剪定バリカンであらかじめ葉や枝を刈りとり、周辺に落ちた枝葉を仲間と支援員とで集めました。

その様子を見守っているとなかなか興味深いものです。手で拾い集めて地道にゴミ袋に入れる仲間がいます。また「一輪車を使えば作業が楽や！」と言って、自ら取りに行く仲間もいます。

いつもと違う雰囲気にも他の作業をしている仲間もその場の様子を眺めに来ていました。そうして、一日かけて作業をした結果、作業前とは比べものにならないほど、さっぱりしてきれいになりました。その光景を眺めて、感嘆の声があがっていました。(加藤)



紙すきの仕事

何年も続けられている牛乳パックのパルプをリサイクルしての紙すき作業。パルプをちぎる、ミキサーで攪拌する、枠で漉くなどの様々な工程があり、仲間たちが関わりやすい作業です。

できあがったハガキは、絵手紙をされる方からもご注文をいただいています。わかたけの明日をささえる会の会員さんへのささやかなプレゼントとしても活用していただくことになり、可愛らしい葉(しおり)づくりにも挑戦しています。



みんなで焼き上げたホットケーキは格別

午前のアルミ缶の回収作業が終わった後は、午後のレクリエーションに向けて近くのスーパーで食材を購入するところから始まりました。昼からは、楽しみにしていたホットケーキ作りです。仲間たちひとり一人が役割をもって参加します。

ホットケーキミックスの袋を開封する人、生地を混ぜる人、ホットプレートで焼く人……。少し離れた所で楽しそうに見ている仲間は、ゴミの片づけを始めています。それぞれができることに分かれて、みんなで作ったホットケーキです。

こうしてみんなで焼き上げたホットケーキの味は格別で、皆さんペロリと完食です。口々に「またホットケーキ作りたい!」「美味しかった!」と、盛り上がっていました。

普段の作業では経験できない「ホットケーキ作り」を通して、皆で「協力して」作り上げることの素晴らしさを直に肌で感じる事ができたのではないのでしょうか。
(加藤)

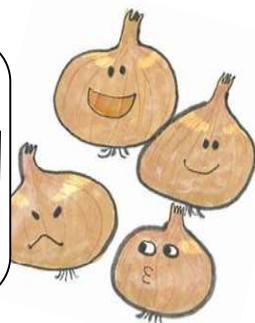


ボーリングと 外食

わかたけ萩の里では、一日使ったのレクリエーションとして、レストランでの外食のあとボーリングを楽しみました。仲間に応じて傾斜台を使うなど、皆さんが楽しめるような工夫をします。

らふかっと

「みんなで玉ねぎとるぞ〜!!!」 ふれあい農園収穫祭を開催!!!



6月1日(土)、ふれあい農園夏の収穫祭がおこなわれました。

らふかっとが四日市市からその管理を委託されている「ふれあい農園」(赤水町)、収穫祭には市内の障害者団体などから大勢が集まります。

コロナで中止続きだった収穫祭ですが、昨年10月には、何年かぶりの開催。その時の帰りの車内で出た利用者の「次は玉ねぎやなあ」の一言が現実となりました。

2月に植え始めた今年の玉ねぎは、4月まで気温があまり上がらず安定していなかったこともあり成長に不安を残す状況で、みんなで「だいじょうぶかなあ・・・」と呟いていましたが、5月に入り急成長! 当日はいい大きさの玉ねぎがたくさん収穫されました。そして当日を迎えるための準備も草取りや掃除、参加券の作成などみなさんが一丸となってとりくみました。

当日を迎える1週間ほど前から、台風が来たり、雨が続きたりして「無事に開催できる?」と不安になりながらも迎えた当日、絶好の好天に恵まれ136人の参加者で盛り上がりました。開会式では、利用者の一人が堂々と収穫の説明をされました。

利用者みなさんも玉ねぎの収穫を楽しみました。参加者の子どもと一緒に楽しそうに収穫をされる方、知り合いが来ていて嬉しそうに談笑しながら収穫されていた方、さまざまな姿が見受けられました。その後、採れた玉ねぎの袋詰めをして、参加者ひとりひとりにあいさつをして手渡しました。

毎年、楽しみにされている方も多い収穫祭、今後もみんなで楽しめるイベントとなるように進めていきたいと思えます。現在は、秋の収穫祭に向けてさつまいもの植え付けをみなさんでがんばっているところです。

(小西)



「皆さん、元気ですか〜?! 楽しく玉ねぎをとってくださいね〜」らふかっとの仲間の元気なかけ声で収穫祭のスタートです。 ↓



↑ 参加いただいた皆さんといっしょにくじ引きも楽しみました。

ささえる会のページ

人生の価値は、 関わる人をどれだけ笑顔にできたか

わかたけの明日をささえる会

会長 若林 弘樹

(スズカン株式会社 社長)

先日、久しぶりだったのですが、弊社社員やその家族の方々を含めて、バーベキューパーティーを開催しました。お子さんも含めて総勢30名程ですが、社屋を使って楽しい時間を、みんなで共有できました。

段取りは若手の社員が中心に頑張ってくれました。私は、遊びに来てくれる子供たちのために、プールや水風船、流しソーメンや、すいか割りゲームを準備しました。

ちょうど前日の雨も止み、真夏を思わせる日差しの中、水遊びや、バーベキューを楽しむ子供たちには、笑顔があふれていました。

その笑顔を見ると私の心も弾み、私の顔は笑顔で緩み、心から喜べる癒しのようなひと時を過ごせたように思えます。

ささえる会の会長の就任時に、人生の価値とは、関わる方々をどれだけ笑顔にできたかで決まるのではないかと、伝えた記憶があります。子供たちの無邪気な笑顔で、心が踊る自分を感じて、笑顔の大切さを再認識させて頂きました。

わかたけの仲間がいつも笑顔で過ごせる環境を整えられるよう、何事も笑顔で取り組んでいけると良いですね。

感謝

あなたもわかたけの応援団に！

「わかたけの明日をささえる会」への

ご入会・ご更新のお願い

「わかたけの明日をささえる会」は、障害のある人たちのことを地域の人とともに考え合い、仲間たちの未来を拓くために活動しています。ご入会・ご更新をよろしく願いいたします。

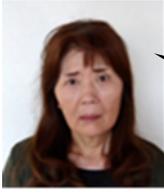
一般会員(個人)	年会費	1口	3,000円
賛助会員(団体)	年会費	1口	10,000円
郵便振替	00830-9-130243		
名義	わかたけの明日をささえる会		

「おこしやす券」を ご活用ください

「ささえる会」にご入会・ご更新いただいた方に、「おこしやす券」をさし上げています。

わかたけ萩の里やらふかつとの仲間たちの手によるクッキーや野菜などのご購入に、またわかたけのイベントなどでもご利用いただけます。ぜひともご活用ください。

新職員の紹介



中川さち子です

6月から調理補助としてお世話になっております。現場の仕事は初めてなので、先輩方の足を引っ張らないよう早く慣れてがんばりたいと思います。



古市尚士です

4月から第3ホームでお世話になっております。未経験者ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします



中嶋康太です

5月から萩の里のリサイクルグループでお世話になっております。一からのスタートで右も左もわかりませんが、いろいろな経験を積んで成長していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

杉本明彦です

まもなく、古希を迎えます。6月から食を通して皆さまのお役に立てることを願ひ、調理員として、わかたけ萩の里で働いております。よろしくお願いいたします。



三村 昇です

3月より第3ホームでお世話になっております。支援者としてがんばります。今後ともご指導をお願いいたします。

法人・施設日誌（2024年2月～2024年7月）

- 2月 わかたけの明日をささえる会事務局会議、きょうされん三重支部運営委員会
- 3月 わかたけ萩の里・らふかっと・グループホーム防災訓練、わかたけ萩の里・らふかっと年度末半日閉所、理事会、わかたけ利用者と家族の会
- 4月 わかたけの明日をささえる会事務局会議
- 5月 内部中学校職業体験の受け入れ（わかたけ萩の里、らふかっと）、南中学校職業体験の受け入れ（らふかっと）、名古屋港水族館日帰り旅行（わかたけホームすまいる）、バーベキュー（わかたけホームすまいる）、貝家町地域清掃（わかたけ萩の里）、笹川地区清掃活動（らふかっと）、健康診断（わかたけ萩の里、らふかっと）、わかたけの明日をささえる会総会、わかたけの明日をささえる会事務局会議、わかたけ利用者と家族の会総会
- 6月 ふれあい農園収穫祭（らふかっと）、少林寺拳法祭、聖母の家学園実習の受け入れ（わかたけ萩の里）、常磐中学校職業体験の受け入れ（らふかっと）、理事会、評議員会、ささえる会事務局会議
- 7月 わかたけ利用者と家族の会定例会、わかたけの明日をささえる会事務局会議

ご寄付ありがとうございました

法人・施設にご寄付いただきました。大切に使用させていただきます。

藤岡アンリ様 芳野 仙様 水野 剛様 稲垣恵子様
後藤 剛様 辻 和美様

「わかたけの明日をささえる会」にご寄付いただきました。

日頃からのご支援ありがとうございます。

(有)中部商会様 古田富大様 筧 幸三様 館 邦江様